

沖縄本土復帰50周年記念

沖縄に生息する昆虫約100種・  
約1000点の標本を特別展示



カブトやクワガタの  
消しゴムづくりワークショップ

生体展示  
ナナフシモドキ・水生昆虫 など

7月中旬～8月中旬限定！  
カブト販売・カブトふれあいコーナー



オオゴマダラ



サイカブト



ニジイロクワガタ



ヘラクレスオオカブト

2022年  
7 Sat 2 - 11 Sun 6

世界のカブトムシやクワガタ、キラキラ美しいチョウ、  
沖縄の昆虫から庄内地方に生息する身近な昆虫まで  
約2500点の標本を展示！



# 昆虫大集合！



# むしむし展

【会場】道の駅『月山』月山あさひ博物村 文化創造館

【開館時間】9:00 ～ 17:00（月曜日休館※月曜が祝日の場合は翌平日）

【入館料】大人 500 円／小中学生 300 円／幼児（3 歳以上）100 円

ファミリー券: 700 円 大人 1 名 + 小中学生 1 名

500 円 大人 1 名 + 幼児 1 名

協力: 水野重紀氏/櫻井俊一氏/柴田稔氏/赤澤経治氏/安喰幸則氏/門脇まゆ氏

主催・お問合せ: 道の駅「月山」(株)月山あさひ振興公社

山形県鶴岡市越中山字名平 3-1 TEL 0235-53-3411





# 沖縄本土復帰50周年を記念して、沖縄に生息する昆虫約100種・約1000点の標本を特別展示

ある生物が、特定の限られた範囲にだけ分布する場合を固有といいます。現在、沖縄県内から約4750種の昆虫類が記録されていますが、その内24%が固有種であると言われています。沖縄県は約1200kmに渡り100以上の島々からなっています。これらの島々は大きさや気候など、それぞれに違いがあり、異なる自然環境を作り出しています。島という隔離された環境であることや自然環境の多様さにより、沖縄県には地域や島ごとに独自に進化した昆虫が多く生息しています。



オキナワマルバネクワガタ

● 展示する主な甲虫  
オキナワマルバネクワガタ  
チャイロマルバネクワガタ  
オキナワキボシカミキリムシ  
サイカブト



ツマベニキチョウ

● 展示する主な蝶  
ツマベニキチョウ  
オオゴマダラ  
スジグロカバマダラ  
リュウキュウアサギマダラ  
リュウキュウムラサキ

世界のカブトムシやクワガタ、キラキラ美しいチョウも多数展示します。

また、庄内地方に生息する身近な昆虫や同じく庄内地方で1930年代に採集された希少な標本など、あわせて約2500点の標本を展示！



ヘラクレスオオカブト

モルフォチョウ



ワークショップ毎日開催！  
カブト・クワガタの消しゴムづくり  
300円/1人 所要時間：約30分  
随時受付(9:00~16:00)



7月中旬～8月中旬限定  
○カブトムシ販売  
○カブトムシふれあいコーナー  
○カブトムシ・クワガタ生体展示



常時  
生体展示

ナナフシモドキや水生昆虫などの生体を展示。生きた姿を観察できます。